

デジタルクリノメータ通信ケーブル



【概要】

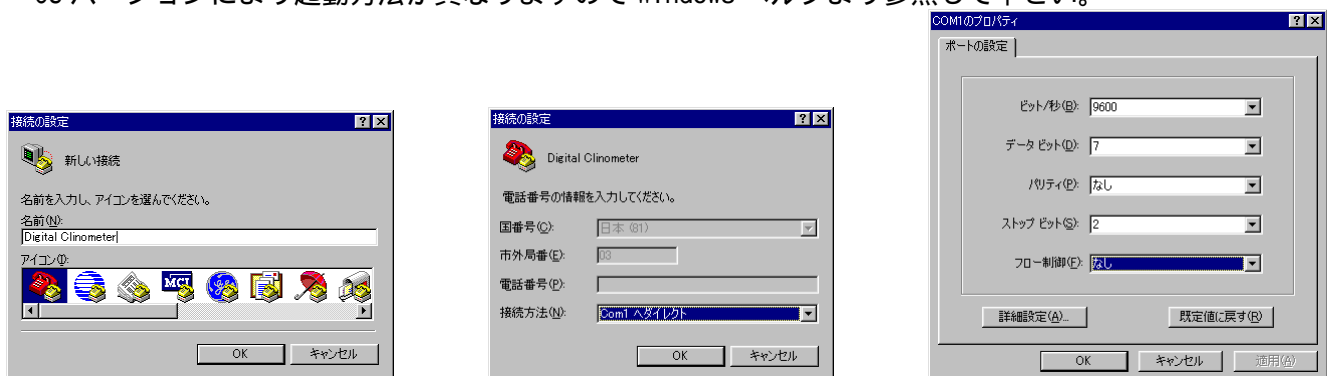
デジタルクリノメータ通信ケーブルは PC とシリアル通信によりデータをダンプもしくはポーズさせることが出来ます。また中継器に電源を接続することによりデジタルクリノメータに電源を供給・コントロールすることが可能です。

【通信条件】

通信条件 非同期、9600 ボー、データ7ビット、パリティなし、ストップ2ビット、フロー制御なし
通信は DOS/V 互換 PC の RS-232C インターフェースとの接続を前提としています。デジタルクリノメータの RS-485 インターフェースと PC の RS-232C インターフェースとの接続は簡易回路のため全ての機器接続を保証するものではありません。

【通信ソフトウェア】

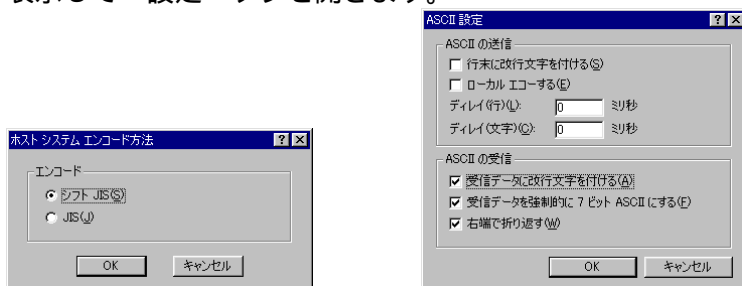
PC 側でデータを送受信するには Windows 付属のターミナルソフトウェア“ハイパーターミナル”が使用できます。OS バージョンにより起動方法が異なりますので Windows ヘルプより参照して下さい。



ハイパーターミナルを起動し適当な名前を入力して OK します。接続方法(N)をリストされたいずれかの COM ポート (COMX ヘダイレクト) に設定して OK します。ポートの設定をデジタルクリノメータの条件に合わせて OK します。



通信ウィンドウが起動したら“ファイル” “プロパティ” より接続の設定ダイアログを表示して“設定”タブを開きます。



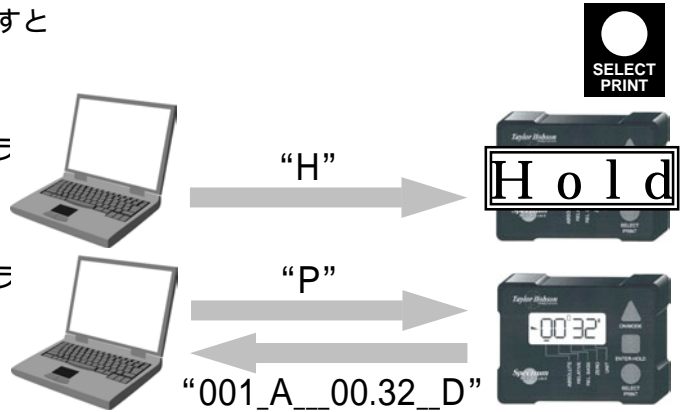
“エンコード方法”と“ASCII 設定”を確認、設定して OK します。もし接続がうまくいかない場合は“通信”を一旦“切断”してから再度通信を行ってみて下さい。

【データアクション】

デジタルクリノメータの“SELECT/PRINT”ボタンを押すと現在のモードでのデータがアスキー形式で通信ポートより直ちに出力されます。

デジタルクリノメータは通信ポートよりアスキーキャラ“H”(半角大文字)[48h]を受信すると直ちに本体ホールドボタンと同様に値のホールドを試みます。

デジタルクリノメータは通信ポートよりアスキーキャラ“P”(半角大文字)[50h]を受信すると直ちに現在のモードでのデータが送信されます。



【データフォーマット】

出力されるデータはキャリッジリターンを除き全てアスキーコード半角大文字英数です。

[サンプル番号 3桁][スペース][絶対値は“A”、相対値は“R”][スペース][負の値はマイナス、正の値はスペース][スペース][指示値 5桁(小数点も含む)][スペース][スペース][単位 1桁][キャリッジリターン]

サンプル番号はデジタルクリノメータの内部サンプリング間隔を基準としているためデータ要求間隔によりサンプリング番号が重複する可能性もあります。サンプル番号は1より999まで増加し再度1へ戻ります。指示値および単位はデジタルクリノメータの表示モードに従って書式が変化します。

詳細はデジタルクリノメータ本体の取扱説明書参照して下さい。

本体表示	単位	出力
00.00	mm / m / 2 Dec.	M
mm/m		
.00 00 “/10”	Inch / 10 Inch	I
.00 00 “/12”	Inch / 12 Inch	K
00.00 mrad	Milliradian	R
00 00 mrad	Milliradian	R
00.00	Degree / 2 Dec.	D
00 00	Degree / Min.	G
00.00 gon	Dra / 2 Dec.	O
00.00	mm / rel.base	L
mm/m		
.00 00 “/10”	Inch / rel.base	H
00 00	Artillery per mil	A

【接続方法】

1. PCと電源供給アダプタの接続

電源供給アダプタは両側コネクタともD-SUB9Pですが表示ラベル通りオスネジがある方がPC側となります。

逆に接続されると機器を破損させる場合がありますので十分注意して下さい。

2. 通信ケーブルの接続

電源供給アダプタと通信ケーブルAを接続します。デジタルクリノメータと通信ケーブルBを接続します。通信ケーブルAと通信ケーブルBを接続します。

コネクタの接続には取り付け方向がありますので無理に挿さないよう注意して下さい。接続は確実にロックして下さい。

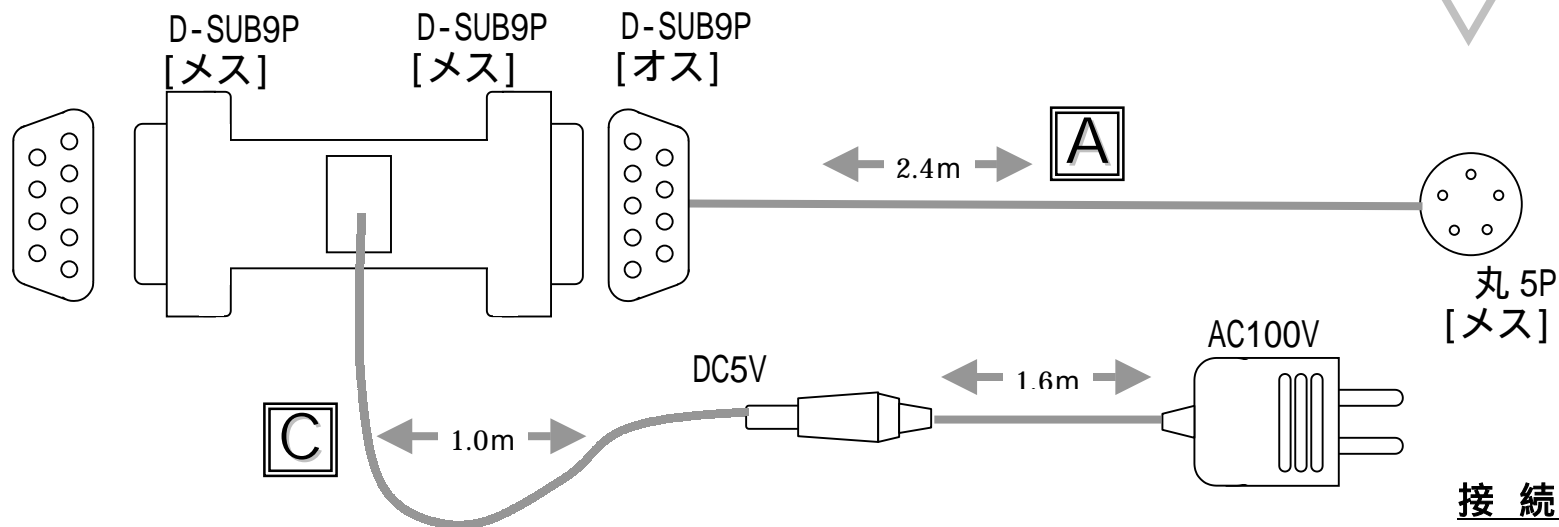
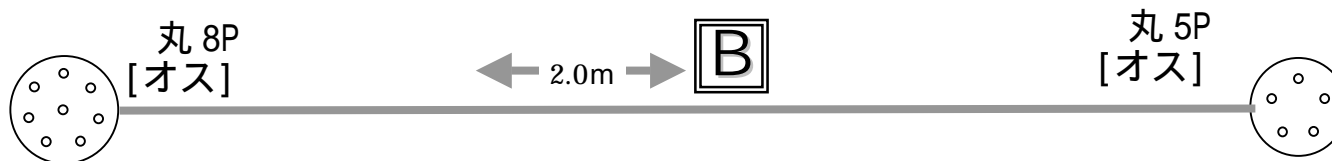
3. 電源供給の接続

電源供給アダプタから出ているケーブルCにACアダプタを接続します。

電源供給は全ての接続が完了してから行って下さい。電源を供給するとすぐにデジタルクリノメータの電源が入ります。入らない場合は直ちに抜き接続をチェックして下さい。



デジタルクリノメータ



接続図